

# 3回目の演劇大学。すべての岩手演劇人の祭りの場へ、違いを超えて集まりましょう。

3・11震災から500日が経った日にわたしたちは演劇大学IN郡山の2年目の発表会を迎えていた。2年目にして昨年の倍の参加者、延べ200人！！を遙かに超える、演劇の祝典であった。郡山演劇人の全てが、表現や思想を超えて「結集する」キッカケを確実に演劇大学が担っている事を確信した4日間であった。近々、必ずや「郡山演劇人連絡会(仮称)」の様なものが設立されるだろう。ゆるやかなで確かな演劇人のネットワーク作り、これが「演劇大学」の主眼目である。

郡山には5000人の避難者が仮設住宅にいる。今なお27万人のヒトビトが仮設＝避難生活を強いられている原発震災後の《現実》。そしてフクシマ県外避難者は6万2千人。復興住宅の着工率は未だ1パーセントという驚愕の《現実》を知った東日本大震災から「500」日目、演劇に何が可能か？東京でも理不尽な国家に対しノン！を突きつける空前の巨大デモが繰り広げられている。

演劇大学IN盛岡3年目の秋である。演劇人が、演出家が「世界」＝「社会」に対して無償の意志でもって何が出来るか？が問われている。そのためには世代、信条、表現の差異を超え、如何に「ゆるやかに繋がる」か？である。次世代に如何に「演劇の力」を伝えるか？ニンゲンの自由な「遊び心」としての表現行為それが芝居。だから、自由な遊び場と一緒に創ろうぜ！そのためには演劇人が結集するしかない！！のである。

岩手の演劇人たちが今夏8月新宿で繰り広げたリーディング公演の手ごたえを持ち帰り、今秋、3度目の演劇大学を開催する。「いわてアートサポートセンター、プラザおでて」に集まり、これからの《岩手演劇の未来》について語り合ひましょう。勿論、その為には一緒にワークショップしてみる事からしか始まらない。

演劇は常に熱い心と「世界」＝「社会」に開かれた無償の意志(愛)を持つ人々のモノである。

流山 兎 祥 (演出者協会副理事長・地域交流部長)

## タイムスケジュール

28日[金]

A 実技・3日間で作品づくり 19:00～21:00

E1 座学・アングラ世代 19:00～21:00

29日[土]

B1 実技・シアターゲーム I 10:00～13:00

C 座学+実技・海外の戯曲を読む 10:00～13:00

D1 座学・日本演劇歴史 I 14:00～17:00

E2 座学・アングラ世代 14:00～17:00

A 実技・4日間で作品づくり 14:00～20:00

30日[日]

D2 座学・日本演劇歴史 II 9:30～12:00

A 実技・3日間で作品づくり 10:00～13:00

B2 実技・シアターゲーム II 10:00～13:00

F Aコース発表会 14:30～15:00

演劇大学総評 ～15:30

閉会式 15:30～16:00

問合せ先・申込先

演劇大学inもりおか実行委員会事務局  
(会場：いわてアートサポートセンター)

〒020-0878 岩手県盛岡市肴町4-20 永卯ビル3F  
TEL:019-604-9020 FAX:019-604-9021  
E-mail:art@ictnet.ne.jp

日本演出者協会

〒160-0023  
東京都新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎3F  
TEL:03-5909-3074 FAX:03-5909-3075  
E-mail:info@jda.jp HP:http://jda.jp/

A

実技・3日間で作品を創ろう！  
一つの作品を講師と共に作り、  
最終日の発表会を目指します。

◎斎藤晴彦コース ◎小林七緒コース

9/28(金) 19:00～21:00

9/29(土) 14:00～20:00

9/30(日) 10:00～13:00 リハーサル

14:30～ 発表会 (16:00終了)

■講師：斎藤晴彦 小林七緒

■参加費(各コース):一般3,000円/学生1,500円

■定員(各コース):20名

B1

実技・シアターゲーム  
身体を使って遊ぼう I

9/29(土) 10:00～13:00

■講師：西沢栄治

■参加費：一般1,000円/学生500円

■定員：30名

B2

実技・シアターゲーム  
身体を使って遊ぼう II

9/30(日) 10:00～13:00

■講師：西沢栄治

■参加費：一般1,000円/学生500円

(C1とC2の内容は異なります。)

■定員：30名

C

座学+実技・海外の戯曲を読む  
海外戯曲を読んでみよう！

9/29(土) 10:00～13:00

■講師：和田喜夫

■参加費：一般1,000円/学生500円

■定員：30名

D1

座学・日本演劇歴史 I  
古代から終戦時までの  
日本演劇史の要点

9/29(土) 14:00～17:00

■講師：村井健

■参加費：一般1,500円/学生1,000円

※資料付 日本一短い「日本演劇史」(新国立劇場情報センター刊)

■定員：30名

D2

座学・日本演劇歴史 II  
古代から終戦時まで  
日本演劇史の要点

9/30(日) 9:30～12:00

■講師：村井健

■参加費：一般1,000円/学生500円

※D-2からの参加の方は、資料の代金500円をお支払ください。

(D1とD2の内容は異なります。)

■定員：30名

E1

座学・アングラ世代  
流山兎祥が語る  
アングラから現在の演劇

9/28(金) 19:00～21:00

■講師：流山兎祥

■参加費：一般1,000円/学生500円

■定員：30名

E2

座学・アングラ世代  
流山兎祥が語る  
アングラから現在の演劇

9/29(土) 14:00～17:00

■講師：流山兎祥

■参加費：一般1,000円/学生500円

(E1とE2の内容は異なります。)

■定員：30名

F

小林・斎藤コース発表会

14:30～ 小林・斎藤コース 発表会

15:30～ 演劇大学総評 (～16:00終了)

入場  
無料

ふりがな			性別	年齢
氏名			<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	才
住所	(〒 )			
電話	-	-	FAX	-
E-mail				
職業 (学校・所属劇団など)			<input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 一般	
※演劇(キャスト・スタッフ)経験、年数など				
申込講座	<input type="checkbox"/> A小林 <input type="checkbox"/> A斎藤 <input type="checkbox"/> B1 <input type="checkbox"/> B2 <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D1 <input type="checkbox"/> D2 <input type="checkbox"/> E1 <input type="checkbox"/> E2 <input type="checkbox"/> F			

●お申し込みは、申込講座名、氏名、住所、性別、年齢、電話番号、FAX番号、メールアドレス、職業(学校、所属劇団、演劇経験など)をご記入の上、メール又はFAX(左枠内)、郵送にてご応募下さい。ワークショップは応募多数の場合、連日受講可能な方を優先いたします。

●定員になり次第、締め切ります。  
●実技を受講の方は、動きやすい服装でお越しください。●受講料は、初日、受付にてお支払ください。

【申込〆切】  
2012年9月23日(日)消印有効

上記に必要事項をご記入の上

FAX : 019-604-9021